



絵本の里けんぶち VIVAマルシェ

【剣淵町】

はじまりは？

お客様との対話を通して得たヒントを野菜づくりに反映させる「ものづくり」。

コミュニケーションの上達、必要な知識や資格の修得でスキルアップを図る「人づくり」。

物が出来て、それを売る人が育つことで活気が地域に波及し、魅力ある町づくりの意気を高める「地域づくり」。

全てが繋がり、機能する事で剣淵の農業がまだまだ盛り上がり、と信じています。『全ては子供たちのために。』



剣淵小学校の農業体験

おもな活動



東京都中野区でマルシェ

自ら栽培した農産物を軽トラックに積み、道内各地で移動販売を行っています。

お客様との対話で得た野菜の要望を形にし、選ばれる生産者としての地位を確立し、また、新たな特産品を生み出すため、レンズ豆・ヒヨコ豆・キヌアなど国内で栽培が困難とされる作物を取り入れ、栽培技術の向上を図っています。

ここが自慢

【見て、触れて、食べて 楽しい！】

地域農業の活性化と剣淵町のPRのため、対外的な移動販売、農業体験の受け入れや食育授業を参画し、多くの方々に剣淵町の農業と景観を楽しんでいただいています。

また、地域農業資源の有効活用を目的とし、農産物の加工品を各団体と共同開発・販売し、これまで町内の障がい者施設で加工された「シシリアンリ्यूージュのピューレ」や、じゃがいもとかぼちゃの団子、じゃがいも・かぼちゃ・ケール等を使用した「スープドレッシング」を製品化しています。

女性加工グループ「トイトイトイ」に協力をいただき、野菜を使用したシフォンケーキを製造・販売し、見て、触れて、食べて楽しめるマルシェを目指し、今後も展開していきます。



VIVAで作っているジャガイモは40種類

データ

■代表者:高橋 朋一さん／設立:2010／会員:25名

■連絡先:北海道上川郡剣淵町東町

■電話:080-1886-8622

■HP:<http://keitora-marche.com>